

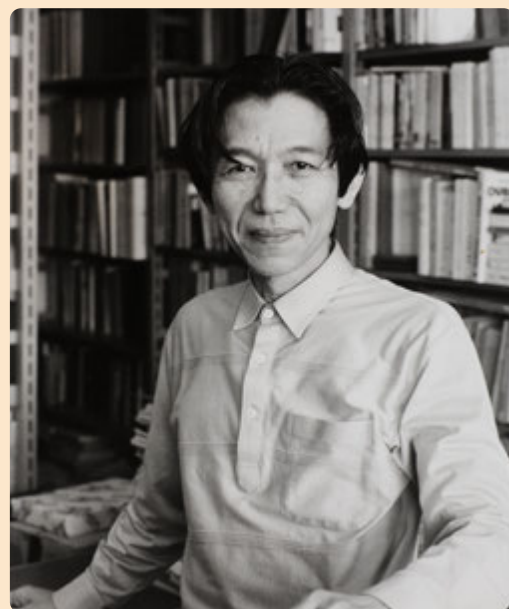
2016年度 筑波大学附属図書館特別展

歴史家 二宮宏之の書棚

座談会

歴史家・二宮宏之は、何を読み、何を考え、
そして何を書いてきたのか。

今年、筑波大学附属図書館では、或る大きな作業がひっそりと完了した。一人の歴史家が半世紀という長い月日をかけて欧米諸国から蒐集した専門洋書の受入作業である。その数およそ九千冊。古いものは、十六世紀にまで遡る。その持ち主であった二宮宏之とは、いったい何者か。本座談会では、その歿後十周年を記念して開催される特別展の企画立案者による司会進行のもと、太陽王ルイ十四世時代のフランスを専門にした二宮の教え子・林田伸一と高澤紀恵に、その仕事の着眼点、魅力と意義、そして次世代への課題を自由に語ってもらう。



二宮 宏之氏



林田 伸一
(成城大学教授)



高澤 紀恵
(国際基督教大学教授)



司会 津崎 良典
(筑波大学准教授)

10月21日 **金**

15:00-17:00

入場無料

会場：中央図書館二階

ラーニング・スクエア

15:00-15:10

紹介

15:10-15:50

林田 × 高澤

15:50-16:05

コーヒーブレイク

16:05-17:00

林田 × 高澤 × 津崎

